

D-0805 航空レーザー測量データを用いた景観生態学図の作成と生物多様性データベース構築への応用

サブテーマ1: 詳細地形データを用いた景観生態学図作成に関する研究(国土地理院)

航空レーザーデータ

解像度と抽出精度の解明
(現地地形測量・毎木調査)

微地形(傾斜、凸度、尾根谷密度)
植生三次元構造(落葉・常緑、
植生高、樹冠厚、単層・複層)
+
微地形と植生との関連性解析
(DEM解析:GISを活用)

地形学的視点での解析

原生的自然(知床)

景観生態学図
(試作)

里山的自然(中国山地)

既存データ収集、現地調査

草地性鳥類のセンサス調査

鹿の食害調査

(ハンゴンソウの分布、dear lineの実態)

+
登山道の侵食状況

GIS解析

重点対象地域の抽出、航空レーザーの有用性

生態学的視点での解析

サブテーマ2: 原生的自然環境における
景観生態学図の生物多様性評価への
応用に関する研究(酪農学園大学)

マルチスペクトルデータ、現地植生調査

植生(オニグルミの分布)

+
鉄穴流し跡地の地形的特徴

+
野生小動物分布

人為の影響の度合いを研究

GIS解析

生態学的視点での解析

サブテーマ3: 里山環境における景観
生態学図の生物多様性評価への応用
に関する研究(鳥取大学)

3機関共同

景観生態学図と生物多様性情報の統合、景観生態学図の改良 作成手法のルーチン化

行政的利活用: 生物多様性保護・管理計画立案のためのベースマップ